

令和元年度東京大学地震研究所職員研修会のご案内

令和元年度東京大学地震研究所職員研修会を下記のとおり実施いたします。

この職員研修会は技術系職員の技術発表を中心とした研修会で、昨年度も所外から 18 名の方々にご参加いただきました。本年度も、各大学および研究機関に所属される技術系職員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。全日程に参加された方には修了証をお渡しいたします。なお、本研修会の最新情報と、過去の研修会の内容については、研修運営委員会のホームページでご覧いただけます。

http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/kenshu_iinkai/

また、研修会での技術発表も募集いたします。観測・実験・データ処理といった日常業務やその成果の報告、観測方法の工夫や装置の改良などの発表をお待ちしております。また、学会発表や学術論文ではあまり見られないものの、実務上は欠かせない知識や経験談の発表も歓迎いたします。

他大学・機関からのご参加で技術発表をされる方には、地震研究所から旅費を補助する用意があることを申し添えておきます。

記

令和元年度東京大学地震研究所職員研修会

- 期 日：令和 2 年 1 月 22 日（水）～ 1 月 24 日（金）
場 所：東京大学地震研究所
清水建設技術研究所（東京都江東区越中島）
そなエリア東京（東京都江東区有明）
研修内容：技術発表会（技術系職員による発表）
所外研修 1（東京都江東区にある上記研究所での講義および見学）
所外研修 2（東京都江東区にある上記防災体験施設での体験等）
特別講義（講師：平田 直 東京大学地震研究所教授）
問合せ先：令和元年度東京大学地震研究所職員研修会実行委員会
kenshu-r01(at mark)eri.u-tokyo.ac.jp

以上

研修会の概要

プログラム編成の都合で変更になる場合もあります。

1月22日（水）

12:45～ 受付：東京大学地震研究所 1号館 2階セミナー室 入り口

13:30～17:30 会場：東京大学地震研究所 1号館 2階セミナー室 A、B

- ・開会式
- ・技術発表会（口頭発表、ポスター発表）
- ・地震火山災害予防賞表彰式（該当者がいる場合）
- ・地震火山災害予防賞受賞記念講演（該当者がいる場合）

18:00～20:00 会場：東京大学地震研究所 1号館 3階和室

- ・懇親会（別途参加費 2,000 円）

1月23日（木）

午前：清水建設技術研究所にて施設見学および講義

午後：そなエリア東京にて防災に関する体験

*現地集合，現地解散（公共交通機関等で各自移動）

*清水建設技術研究所からそなエリア東京までは公共交通機関等で各自移動

1月24日（金）

09:00～12:00 会場：東京大学地震研究所 1号館 2階セミナー室 A、B

- ・技術発表会（口頭発表など）
- ・特別講義（講師：平田直 東京大学地震研究所教授）
- ・修了式

お申し込み方法について

研修会へ参加を申し込まれる方は、ご参加者ごとに文末の参加込票にご記入の上、電子メールに添付してご提出ください。同等の内容をメール本文にタイプしていただいても結構です。

発表を申し込まれる方は、ご発表件ごとに文末の発表申込票にご記入の上、電子メールに添付してご提出ください。同等の内容をメール本文にタイプしていただいても結構です。アブストラクトも電子メールにて別途ご提出ください。発表登壇者の方は、参加申込票も忘れずにご提出ください。

- ・申し込み先

令和元年度東京大学地震研究所職員研修会実行委員会
kenshu-r01(at mark)eri.u-tokyo.ac.jp

- ・発表申し込み締切 令和元年 12月 6日 (金) 17:00
- ・参加申し込み締切 令和元年 12月 16日 (月) 17:00
- ・アブストラクト提出締切 令和 2年 1月 8日 (水) 17:00

参加申し込みをいただいた方には、「東京大学地震研究所技術研究報告」編集委員会より、投稿案内をお送りさせていただくことがあります。
ご了承いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

アブストラクトについて

PDF および Microsoft Word の二形式の電子ファイルを上記メールアドレスにお送りください。電子メール添付での提出が難しい方はご相談ください。

原稿は A4 縦で 1～2 枚程度に収めてください。原稿のレイアウトに関しては、下記にありますアブストラクトのテンプレートファイル（Word 形式）を参考にしてください。

http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/kenshu_iinkai/committee/template.docx

ただし、レイアウトが他と甚だしく乖離している場合には、修正していただく場合があります。

カラーの図版や写真を使用していただいてもかまいません。ただし、写真等のファイル容量が大きい場合には、こちらでサイズ調整をさせていただきます。

事前にアブストラクト集を研修運営委員会ホームページにて公開いたしますが、研修会会場ではアブストラクト集の印刷物を用意いたしません。必要な方は各自印刷していただき、研修会にご持参ください。

提出していただいたアブストラクトを編集し、来年度の「東京大学地震研究所技術研究報告」に「技術業務報告」の一部として掲載させていただく予定です。その際に、図版や写真が白黒印刷になることをご承知おきください。

「参加」希望者及び「発表」希望者は、下記の申込票を電子メールで提出してください
※発表登壇者も参加申込票の提出が必要です

■■■ 東京大学地震研究所職員研修会「参加」の申込票 ■■■

申込締切 令和元年 12 月 16 日（月） 17:00

研修運営委員会 行

職員研修会への参加を申し込みます。

氏名：

(e-mail: _____)

所属機関名：

所属部門名：

出欠：（ ）内に、出席は○を、欠席は×を入れてください。

1 月 22 日（水） 技術発表会（ ） 懇親会（参加費 2,000 円）（ ）

1 月 23 日（木） 所外研修（ ）

1 月 24 日（金） 技術発表会（ ）

注意事項

- ・所属機関と部門名は修了証に記載いたしますので、略称ではなく正式な名称をご記入ください。
- ・所外研修は参加人数に制限があり、ご希望に添えない場合もございますこと、ご了承ください。
- ・懇親会を除く全日程に参加された方には、修了証が授与されます。

「発表」希望者は、以下の申込票もメールで提出してください

■■■ 東京大学地震研究所職員研修会「技術発表」の申込票 ■■■

申込締切 令和元年 12 月 6 日（金） 17:00

研修運営委員会 行

技術発表会での発表を申し込みます。

申し込み者氏名：

(e-mail: _____)

1. 発表者氏名：

(連名の場合は、登壇者の氏名の前に○を付けてください。)

所属機関名：

所属部門名：

2. 発表題目：

3. 発表希望時間： _____ 分（質疑を含めて 20 分程度を目安に）

(スケジュールの都合により発表時間の調整をお願いする場合がございます)

4. 発表形式について（どれかに○を入れてください。）

口頭 () ポスター () どちらでも可 () 実演等その他 ()

*プログラム編成の都合上、ご要望に添えない場合もあります。

*ポスターサイズは縦 170cm × 横 115cm 以内としてください。

*その他実演等を希望される場合は、「発表の概要」にその旨ご記載ください。

5. 発表の概要

6. 発表に必要な機材の要望（プロジェクター、ノート PC は用意してあります。）

7. 地震研究所からの旅費の補助に関して（どちらかに○を入れてください。）

希望する () 希望しない ()

8. 旅費の補助を希望する場合、飛行機を（どちらかに○を入れてください。）

利用する () 利用しない ()

旅費の補助を希望する方は、旅行を手配する前に、「職員研修会にかかる旅費の補助を希望される方へ」 http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/kenshu_iinkai/committee/ryohi.pdf を必ずご覧ください。